



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月10日

上場会社名 日本山村硝子株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5210 URL <https://www.yamamura.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役 社長執行役員 （氏名）山村 昇
 問合せ先責任者 （役職名）経理部長 （氏名）杉本 雅美 TEL 06-4300-6000
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	18,211	△2.2	1,195	△19.4	1,357	△32.1	1,628	△0.8
2026年3月期第1四半期	18,624	△2.1	1,483	2.5	1,999	19.6	1,641	19.9

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 1,770百万円（296.9％） 2026年3月期第1四半期 446百万円（△81.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	159.38	—
2026年3月期第1四半期	160.63	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	98,784	57,320	58.4
2026年3月期	97,497	56,367	58.2

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 57,727百万円 2026年3月期 56,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	75.00	—	75.00	150.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	75.00	—	75.00	150.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	36,000	△1.8	1,700	△33.9	1,800	△41.1	2,000	△24.3	195.78
通期	72,000	△0.3	2,600	△31.1	2,800	△36.2	2,900	△11.3	283.89

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	11,145,249株	2026年3月期	11,145,249株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	929,892株	2026年3月期	924,425株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	10,216,440株	2026年3月期1Q	10,222,142株

（注）期末自己株式数および期中平均株式数（四半期累計）の計算において控除する自己株式数には、株式付与E S O P信託が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

上記の予想に関連する事項は、[添付資料] 3 ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調で推移しましたが、物価上昇の継続に加え、中東情勢や金融資本市場の変動の影響等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような中、山村グループでは当連結会計年度より3ヵ年の新中期経営計画をスタートさせました。新中期経営計画では「持続的な成長に向けた飛躍」をテーマとし、「既存事業セグメントの収益基盤強化」「未来事業創造に向けた準備」「グローバルビジネスの再構築と拡大」「循環型社会の実現に向けた更なる開発の強化」「従業員が誇りを持って働きたいと思える会社づくり」という5つの経営方針を推進することで、グループ一体となって業績向上に取り組んでおります。

事業セグメント別の経営成績は以下のとおりです。

① ガラスびん関連事業

ガラスびん関連事業では、国内ガラスびんの販売単価の上昇があったものの、国内ガラスびんの出荷量の減少や製びん関連設備の販売が減少したこと等により、セグメント売上高は11,130百万円（前年同期比4.8%減）と減収となりました。セグメント利益は、国内ガラスびんの出荷量および生産量の減少等により、733百万円（前年同期比31.1%減）と減益となりました。

② プラスチック容器関連事業

プラスチック容器関連事業では、出荷量の減少があったものの中東情勢による原料価格高騰に伴う価格改定を実施したことにより販売単価が上昇し、セグメント売上高は2,396百万円と前年並みとなりました。セグメント利益は、中国での出荷量の減少や中東情勢による原料価格高騰により、192百万円（前年同期比26.3%減）と減益となりました。

③ 物流関連事業

物流関連事業では、取扱い物量の減少等により、セグメント売上高は3,606百万円（前年同期比0.3%減）と減収となりました。セグメント利益は、作業や配送の効率改善等のコスト削減により、269百万円（前年同期比46.7%増）と増益となりました。

④ ニューガラス関連事業

ニューガラス関連事業では、電子部品用ガラスやガラスセラミックス製品等の出荷が増加し、セグメント売上高は1,047百万円（前年同期比18.2%増）と増収となりました。セグメント利益は、増収による増益効果により、186百万円（前年同期比32.8%増）と増益となりました。

その他事業の植物事業では、受注減少によりセグメント売上高は30百万円（前年同期比16.6%減）、セグメント利益は△81百万円の損失（前年同期は△83百万円の損失）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は18,211百万円（前年同期比2.2%減）と減収となり、連結営業利益は1,195百万円（前年同期比19.4%減）と減益となりました。持分法による投資利益は海外関連会社の減益により148百万円（前年同期比71.5%減）となり、連結経常利益は1,357百万円（前年同期比32.1%減）と減益となりました。特別利益に投資有価証券売却益612百万円を計上したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,628百万円（前年同期比0.8%減）と減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,286百万円増加し、98,784百万円となりました。これは、有形固定資産が384百万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,471百万円増加したこと等が主な要因です。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ333百万円増加し、41,463百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が841百万円増加したこと等が主な要因です。

純資産については、前連結会計年度末に比べ952百万円増加し、57,320百万円となりました。これは、利益剰余金が825百万円増加したこと等が主な要因です。自己資本比率は0.2ポイント上昇して58.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期における第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、当第1四半期までの状況およびその後の経営環境等を勘案して、2026年5月15日公表の業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日（2026年8月10日）公表の「2027年3月期第2四半期（中間期）業績予想および通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,152	11,169
受取手形、売掛金及び契約資産	19,633	21,104
商品及び製品	6,563	6,828
仕掛品	372	450
原材料及び貯蔵品	1,781	1,856
その他	900	779
貸倒引当金	△87	△89
流動資産合計	40,315	42,099
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,625	5,525
機械装置及び運搬具（純額）	9,945	9,771
工具、器具及び備品（純額）	1,284	1,159
土地	10,415	10,415
建設仮勘定	349	364
有形固定資産合計	27,620	27,236
無形固定資産		
その他	1,655	1,761
無形固定資産合計	1,655	1,761
投資その他の資産		
投資有価証券	3,335	3,175
関係会社株式	22,174	22,249
退職給付に係る資産	906	897
繰延税金資産	492	421
その他	1,447	1,392
貸倒引当金	△451	△449
投資その他の資産合計	27,905	27,687
固定資産合計	57,181	56,684
資産合計	97,497	98,784

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,786	8,627
短期借入金	4,271	4,028
1年内償還予定の社債	328	328
未払法人税等	592	427
賞与引当金	880	537
役員賞与引当金	51	9
製品保証引当金	3	—
訴訟損失引当金	21	21
その他	6,149	6,069
流動負債合計	20,084	20,049
固定負債		
社債	1,828	1,828
長期借入金	15,273	15,616
リース債務	452	457
退職給付に係る負債	2,598	2,593
株式給付引当金	42	38
繰延税金負債	185	211
その他	662	667
固定負債合計	21,045	21,413
負債合計	41,129	41,463
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,074	14,074
資本剰余金	16,592	16,592
利益剰余金	23,713	24,538
自己株式	△1,534	△1,549
株主資本合計	52,845	53,656
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,450	1,574
繰延ヘッジ損益	356	222
為替換算調整勘定	2,445	2,581
退職給付に係る調整累計額	△320	△307
その他の包括利益累計額合計	3,931	4,071
非支配株主持分	△409	△407
純資産合計	56,367	57,320
負債純資産合計	97,497	98,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	18,624	18,211
売上原価	14,344	14,123
売上総利益	4,279	4,088
販売費及び一般管理費	2,796	2,892
営業利益	1,483	1,195
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	45	51
持分法による投資利益	521	148
その他	77	92
営業外収益合計	652	302
営業外費用		
支払利息	74	97
租税公課	22	21
その他	39	21
営業外費用合計	136	140
経常利益	1,999	1,357
特別利益		
固定資産売却益	—	3
投資有価証券売却益	—	612
受取保険金	—	113
特別利益合計	—	729
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産廃棄損	—	18
特別損失合計	—	21
税金等調整前四半期純利益	1,999	2,066
法人税、住民税及び事業税	234	326
法人税等調整額	120	108
法人税等合計	355	434
四半期純利益	1,644	1,631
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	3
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,641	1,628

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
四半期純利益	1,644	1,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	123
繰延ヘッジ損益	△112	△133
為替換算調整勘定	△138	62
退職給付に係る調整額	△6	△14
持分法適用会社に対する持分相当額	△959	100
その他の包括利益合計	△1,197	138
四半期包括利益	446	1,770
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	448	1,767
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	2

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ガラス びん関 連事業	プラス チック 容器関 連事業	物流関 連事業	ニュー ガラス 関連事 業	計				
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	11,690	2,395	3,423	886	18,396	36	18,432	—	18,432
その他の収益	—	—	192	—	192	—	192	—	192
外部顧客への売上高	11,690	2,395	3,615	886	18,588	36	18,624	—	18,624
セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	110	26	2	145	0	145	△145	—
計	11,696	2,506	3,642	888	18,734	36	18,770	△145	18,624
セグメント利益又は損 失 (△)	1,064	260	183	140	1,649	△83	1,565	△82	1,483

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、植物事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失（△）の調整額△82百万円には、セグメント間取引消去等50百万円、その他の調整△133百万円が含まれております。その他の調整は、報告セグメントに帰属しない全社費用と報告セグメントに計上されている営業外損益調整等です。

3. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	ガラス びん関 連事業	プラス チック 容器関 連事業	物流関 連事業	ニュー ガラス 関連事 業	計				
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	11,130	2,396	3,412	1,047	17,987	30	18,017	—	18,017
その他の収益	—	—	193	—	193	—	193	—	193
外部顧客への売上高	11,130	2,396	3,606	1,047	18,181	30	18,211	—	18,211
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	114	26	3	151	0	151	△151	—
計	11,137	2,510	3,633	1,051	18,332	30	18,362	△151	18,211
セグメント利益又は損 失 (△)	733	192	269	186	1,381	△81	1,300	△104	1,195

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、植物事業を含んでおりま
す。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△104百万円には、セグメント間取引消去等26百万円、その他の
調整△131百万円が含まれております。その他の調整は、報告セグメントに帰属しない全社費用と報告セ
グメントに計上されている営業外損益調整等です。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半
期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却額を含む。）は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	890百万円	1,014百万円